

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	自然再生活動推進費	担当部局庁	自然環境局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度	担当課室	自然環境計画課	課長 塚本 瑞天				
会計区分	一般会計	施策名	5-2 自然環境の保全・再生					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・自然再生推進法 第4条 国及び地方公共団体の責務 第15条 財政上の措置等 第17条第2項 自然再生専門家会議	関係する計画、通知等	・生物多様性国家戦略2010 第2部第1章第3節 自然再生 ・自然再生基本方針					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自然再生推進法に基づく自然再生協議会の設立や自然再生を進めるための技術的課題の解決等の支援を行うことにより、地域の自然再生の取組を促進し、自然共生型社会の実現を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	自然再生活動を全国的に推進するため、以下の事業を実施している。 ①自然再生専門家会議の運営。 ②自然再生に係る地域の科学的知見等に関する調査・普及及び自然再生手法の試行等の実施。 ③自然再生協議会の設立や自然再生全体構想の作成に関する検討。 ④自然再生活動への理解や参加促進を目的とする地域の専門家・関係者によるワークショップの開催。 ⑤各地域で行われている自然再生の概要と進捗状況等を収集し、紹介するホームページ等の作成、運用。 ⑥協議会の設立や自然再生の活動促進のための課題解消のため、先進的な自然再生協議会構成員等を交えた情報連絡会議の開催。 ⑦自然再生専門家会議委員による学術的観点からの現地指導の実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	35	35	26	11	6	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	35	35	26	11	6	
	執行額	25	33	26				
執行率 (%)	71	94	100					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	平成24年度までに自然再生事業に関する自然再生協議会を新たに8か所増やす。(基準年:平成21年度、目標設定時:21か所)		成果実績	箇所	22	22	24	29
			達成度	%	76%	76%	83%	
	設立された自然再生協議会における自然再生全体構想の策定		成果実績	数	22	22	24	29
			達成度	%	76%	76%	83%	
	新たな自然再生実施計画の策定		成果実績	数	21	24	26	29
		達成度	%	72%	83%	90%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	自然再生協議会を新たに設立等するための事業数		活動実績 (当初見込み)	事業数	13	19 (15)	18 (11)	— (9)
単位当たりコスト	$Y/X=84/9=9.3$ (9.3百万円/設立及び策定数)		算出根拠	X=9 (設立及び策定数) Y=84 (百万円) X: H21~H23年にかけて設立された協議会数と策定された全体構想及び実施計画の和 Y: H21~H23年の執行額の総和				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	11	6					
	計	11	6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・自然再生推進法に基づく自然再生協議会の設立や自然再生を進めるための技術的課題の解決等の支援を行うことにより、地域の自然再生の取組を促進し、自然共生型社会の実現を図るためのものであり、必要性及び優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・支出先の選定にあたっては、少額のものを除き一般競争入札に付し、競争性を確保している。 ・資金の流れについて、支出先からの不必要な再委託はなく、合理的なものとなっている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・関係行政機関、地域住民、NPOなどの多様な主体の参加のもと行う仕組みとなっており、実効性が高いものとなっている。 ・自然再生推進法に基づき設置される自然再生専門家会議を適切に運営すること等で、法に基づく自然再生事業実施計画の策定数が着実に増加している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>閣議決定された生物多様性国家戦略2010において、平成24年度までに自然再生推進法に基づく自然再生協議会を新たに8箇所増やす目標が示されている。自然再生推進法に基づく自然再生協議会の設立支援等は、本事業で実施しており、平成24年度予算については、対前年44%と大幅に圧縮して事業を実施している。本事業については、限られた予算の中で真に必要な内容に限定することにより、効果的かつ効率的に自然再生協議会の設立及び各協議会の技術的課題解決に対する支援等を実施し、自然再生の取組の全国的な推進に努めるとともに、今後とも公平性・競争性のある調達に努め、効率的な執行を行うとともに目的に即した事業の実施に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>国、地方自治体及び民間等の役割を明確にし、国が予算計上すべき事業を精査すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	<p>自然再生協議会の設立・技術的課題解決への支援については、廃止。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	171	平成23年行政事業レビュー	163

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)

環境省
26百万円

自然再生推進法に基づく自然再生協議会の
 設立や技術的課題の解決、地域における自
 然再生関連調査・検討及び専門家等による支
 援体制の整備、自然再生に関する情報収集・
 提供の支援を行い、地域での自然再生の取
 組を促進することにより、自然共生型社会の
 実現を図る。

【一般競争】
 A.(特非)日本国際湿地保全
 連合
 6.5百万円

自然再生専門家会議委員の技術的支
 援や先進的な自然再生協議会構成員
 等を交えたワークショップ等の活用によ
 り、地域の取組についての情報交換。

【少額随契】
 B.(財)環境情報センター
 0.5百万円

自然再生の概要と進捗状況等を収集し、
 公表資料の作成、ホームページの作成、
 運用。

【少額随契】
 C.(株)ホンヤク社
 0.08百万円

自然再生基本方針の翻訳。

北海道地方環境事務所
2.1百万円

自然再生の推進に向けた合意
 形成、植生調査や自然再生手
 法の検討などの技術的な支援。

【企画競争】
 D.(株)さっぽろ自然調査館
 2.1百万円

東北地方環境事務所
2.2百万円

自然再生についての理解と自
 然再生活動への幅広い参加を
 促すため、案内標識やパンフ
 レットの作成などを支援。

【少額随契】
 E.(財)宮城県伊豆沼・内沼環境
 保全財団
 0.47百万円

関東地方環境事務所
1.0百万円

自然再生に関する普及啓発を図
 るためのリーフレット作成などを
 支援。

【少額随契】
 J.(株)エイト日本技術開発
 (東京支社)
 0.95百万円

中部地方環境事務所
4.0百万円

現地の動植物の生育・生息状況
 を把握するための現地調査、自
 然再生全体構想の作成などに
 対する支援。

【企画競争】
 K.(株)環境アセスメントセンター
 2.0百万円

【少額随契】
 F.日本雁を保護する会
 0.40百万円

中国四国地方環境事務所
2.7百万円

自然再生に関する取組みや
 重要性などをまとめたニュー
 スレターやガイドラインの作成
 などを支援。

【少額随契】
 G.(財)日本森林林業振興会秋田支部
 0.44百万円

【少額随契】
 H.(有)パレア
 0.90百万円

【少額随契】
 I.(株)藤田金物
 0.02百万円

【一般競争】
 N.(株)東京久栄(広島営業所)
 1.3百万円

【少額随契】
 L.(株)環境アセスメントセンター
 (2件)
 1.98百万円

近畿地方環境事務所
0.5百万円

モニタリングガイドブックの作成や環境
 調査などの支援。

【少額随契】
 M.(株)アドブランツコーポ
 レーション
 0.49百万円

【少額随契】
 O.東和環境科学(株)
 0.42百万円

【少額随契】
 P.(特非)自然再生センター
 0.99百万円

九州地方環境事務所
3.2百万円

草原再生の取組の普及啓
 発を図るためのパネル作
 成などに対する支援。

【少額随契】
 Q.(財)阿蘇グリーンストック(2件)
 1.00百万円

【少額随契】
 R.(株)ナガタニヤ
 0.05百万円

【少額随契】
 S.(株)サンビデオ・プロ
 0.99百万円

【少額随契】
 T.(株)メッツ研究所
 0.76百万円

【少額随契】
 U.(株)テクノクリエイティブ
 0.42百万円

※その他、諸経費
 3百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額
 が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の
 双方で実情が分かるよう
 に記載)

A. (特非) 日本国際湿地保全連合					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	協議会等開催に係る人件費、延べ30人	0.7			
謝礼金	委員に対する謝礼金、延べ30人	0.5			
旅費	協議会開催に係る旅費、延べ70人	3.4			
印刷費	協議会資料の印刷等に係る費用	0.5			
その他	協議会会場借料、バス借料	0.8			
一般管理費 消費税		0.6			
計		6.5	計		0
D. (株) さっぽろ自然調査館					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	委員会、植生調査に係る人件費 延べ30人	0.8			
旅費	委員会、植生調査に係る旅費 9回、延べ30人	0.6			
印刷費	パンフレット500部 報告書6部	0.2			
一般管理費 消費税		0.5			
計		2.1	計		0
K. (株) 環境アセスメントセンター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	モニタリング、検討会に係る人件 費、延べ43人	1.1			
謝礼金	モニタリング、検討会に係る謝礼 金、延べ44人	0.3			
旅費	モニタリング、検討会に係る旅 費、延べ45人	0.1			
会議費	検討会に係る会議費、延べ2回	0.1			
印刷費	検討会で使用する資料50部、報告 書5部	0.1			
一般管理費 消費税		0.3			
計		2.0	計		0
N. (株) 東京久栄 (広島営業所)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	干潟観察会冊子、ニュースレター 作成、観察会運営補助、延べ26人	0.7			
旅費	干潟観察会旅費	0.2			
印刷費	干潟観察会冊子200部、ニューズレ ター1,000部	0.1			
一般管理費 消費税		0.3			
計		1.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(特非) 日本国際湿地 保全連合	自然再生専門家会議委員や先進的な自然再生協議会構成員等を 交えたワークショップ等の開催	6.5	3	75%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財) 環境情報セン ター	各地の自然再生の概要と進捗情報の収集、HPの作成	0.5	少額随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) ホンヤク社	自然再生基本方針の翻訳	0.08	少額随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) さっぽろ自然調 査館	アポイ岳自然再生に向けた合意形成、植生調査などの技術的支 援	2.1	3	99%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財) 宮城県伊豆沼・ 内沼環境保全財団	自然再生事業の普及啓発を図るための看板設置	0.47	少額随意契約	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本雁を保護する会	生物多様性や里地・里山に関する知見をパンフレットに反映・ 修正・印刷	0.40	少額随意契約	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財) 日本森林林業振 興会秋田支部	森吉山麓高原の自然再生普及啓発のための案内標識の設置	0.44	少額随意契約	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有) パレア	森吉山麓高原の自然再生に係るパンフレットの作成	0.90	少額随意契約	—

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) 藤田金物	防護柵の作成・設置	0.02	少額随意契約	—

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) エイト日本技術 開発 (東京支社)	多々良沼・城沼自然再生事業の普及啓発を図るためのリーフ レットの作成	0.95	少額随意契約	—

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) 環境アセスメン トセンター	生物の生息・成育状況を把握するための現地調査、自然観察会 や有識者による検討会の実施	2.0	1	99%

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) 環境アセスメントセンター	三方五胡自然再生協議会の運営・取り纏め	0.99	少額随意契約	—
2	(株) 環境アセスメントセンター	三方五胡自然再生全体構想概要版の作成	0.99	少額随意契約	—

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) アドプランツコーポレーション	植物・昆虫調査ブックの作成、モニタリングの実施	0.49	少額随意契約	—

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) 東京久栄(広島営業所)	榎野川河口干潟に生息する生物や干潟に親しむ観察会のプログラム冊子を作成し、干潟観察会等に活用。	1.3	3	96%

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東和環境科学(株)	八幡湿原の自然再生事業の目的や取り組み等を紹介したニュースレターの作成	0.42	少額随意契約	—

P.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(特非) 自然再生センター	中海自然再生協議会のこれまでの研究及び活動成果をまとめたガイドブックの作成	0.99	少額随意契約	—

Q.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財) 阿蘇グリーンストック	阿蘇草原再生フォーラム2011の開催に係る支援	0.63	少額随意契約	—
2	(財) 阿蘇グリーンストック	阿蘇草原における雑木伐採、阿蘇草原再生の現状等についての意見交換会の実施	0.37	少額随意契約	—

R.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) ナガタニヤ	阿蘇草原再生事業PRのための展示パネル設置	0.05	少額随意契約	—

S.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) サンビデオ・プロ	草原再生の取組などの情報を発信するため、小中学生向けの教育ビデオを作成	0.99	少額随意契約	—

T.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) メッツ研究所	阿蘇草原の取組のPR、環境学習のためのパネル作成	0.76	少額随意契約	—

U.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) テクノクリエイティブ	阿蘇草原自然再生に係る支援	0.42	少額随意契約	—